

東御市
社協報

ほほえみ

37号

平成22年11月16日発行

編集発行 社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
長野県東御市鞍掛197
(総合福祉センター内)
TEL (0268) 62-4455
FAX (0268) 64-5695
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷 (有)グリーン美術出版

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▲赤い羽根共同募金
(火のアーtofエスティバル)



ふれあいフェスティバルで
バルーンを飛ばす
「この風船はどこに……」
※答えは最終ページに



誰もが
安心して
暮らせる
福祉の
まちづくり



▲ふれあいフェスティバルで
ニュースポーツのフライン
グディスク



▲北御牧中学校出前講座



▲ふれあいフェスティバルで
点字体験

▲にこにこ赤十字健康教室

○「第7回 福祉の森ふれあいフェスティバル」特集

○各地のいきいきサロンから(出場区、伊勢原区、県区)

○月間スナップ

○「ボランティアかわら版」



第7回「福祉の森 ふれあいフェスティバル」から とうみのボランティアさん大集合

“おらほの達人が「じぶん流ボランティア」の楽しみ方を教えます”をテーマに、「第7回福祉の森ふれあいフェスティバル」は10月23日、市総合福祉センターを会場に開催、約800人が訪れました。主催は同フェスティバル実行委員会（小林経子委員長）と市社会福祉協議会。市内50団体以上の協力を得て、おもしろ体験広場やおらほ横丁など盛りだくさんの内容で行いました。

オープニングセレモニーでは、とうみサンテラスダンス・フェスタ実行委員会「ビッグ・ハンズ」の子どもたちがダンスを披露し、おしゃれなダンスに注目が集まりました。他にもスタンブラリー、けん玉やお手玉教室、オリジナルアクセサリー作り、炊き出し体験、車いす体験、展示などを実施。野点や喫茶で“ひと休み”し、ふれあい広場のけん玉パフォーマンスや「バルーン・ドラマチック・ステージ」を楽しみました。

ここでは、市民がボランティアに親しんだ「ふれあいフェスティバル」の様子を写真で紹介します。



▲とうみサンテラスダンス・フェスタ実行委員会「ビッグ・ハンズ」子どもたちのダンス（オープニング）



▲開会式で小林経子実行委員長あいさつ



▲餅つき体験（実行委員会）



▲焼きそばの販売



▲ダーチャのパン販売



▲AED体験（長野救命医療専門学校）



▲和太鼓演奏（スキップ）



▲バルーン・ドラマチック・ステージ
(ゴンベエワールド)



▲ふるさと鍋
(食生活改善推進協議会)



▲フォークダンス
(乙女平フォークダンス愛好会)



▲信州・小諸与良チンドンバンド



▲草笛教室 (草笛吹好会)



▲ふれあい喫茶コーナー
(実行委員会)



▲車いす体験
(社会福祉協議会)



▲今年初めて中学生が
ボランティアで参加



▲どんぐり山冒険クラブ展示
(NPO法人根っこ会)



▲早朝よりおにぎりを作る裏方の皆さん (実行委員会)



▲炊き出し体験 (日赤奉仕団)

各地のいきいきサロンから

出場区

10月6日、75歳以上の高齢者約20人が市総合福祉センターに集合し、「足腰シャンシャン運動」を行いました。

体力測定の測定結果についてそれぞれに説明

を受け、自分の体力の限界など真剣に聞き入り、改めて認識を深めた様子でした。体力測定終了後は、花岡洋子福祉運営委員長ほか委員の接待で、楽しい昼食会となり、カラオケを楽しみ充実した一日を過ごしました。



福祉運営委員長の花岡洋子さん(左)と副委員長の花岡美代子さん(右)



出場の生き生きサロンで楽しい会食会

県区

10月20日、約25人の高齢の皆さんが新築した県公民館に集まり、いきいきサロンで絵手紙の講習会を行いました。講師は同区の高藤俊幸さんで、題材は季節感に相応しい「かぼちゃ・柿・にんじん」の3点、皆さん初めてとは思えない素晴らしい出来栄でした。後は昼食を挟んでカラオケなどで楽しみました。福祉運営委員長の加藤千恵子さんは「サロンは毎月1回で、多い



福祉運営委員長の加藤千恵子さん



高藤俊幸氏の指導で絵手紙づくり

ときには60人も集まり、まとまりと活気に満ちています」と話しました。

伊勢原区

伊勢原区福祉運営委員会（尾形裕子福祉運営委員長・3人）は10月15日、市総合福祉センターで「いきいきサロン」を開催、約15人



民生児童委員の林裕子さん(左)と福祉運営委員長の尾形裕子さん(右)

が参加しました。この日は食事会の後、入浴を楽しんだり、東御市交番の原明徳所長の話を楽しみました。

伊勢原区ではいきいきサロンで、三世代交流会や落語会、ひだまり公園での花見会などを計画、福祉活動を推進しています。尾形委員長は「来ていただいて楽しんでもらい、良かったと思ってもらえればうれしい。いきいきサロンを待っていてもらえるようにしたいです」と話していました。



原明徳所長の話聞く

いきいきサロン料理講習会

11月2日、市社会福祉協議会主催で「いきいきサロン料理講習会」を市総合福祉センターで開催。



今回は“旬の秋の野菜を使った料理”を、食生活改善推進協議会の会員の皆さんの指導で21人が受講しました。



いきいきサロン料理講習会

月間スナッポ

いい旅ときめき隊

9月9日、「いい旅ときめき隊」と題し、日ごろ障がいのため外出が大変な皆さんと地域のボランティア26人で、新潟県上越方面へ日帰り旅行に出かけました。当日は車イスのまま乗車可能な、リフト付き観光バスを利用し、野尻湖の遊覧船を楽しんだり、上越市立水族博物館では普段見る事のできない魚やペンギンにフクフクしました。海の幸も堪能し、久しぶりに童心に帰ることのできた一日でした。



▲遊覧船をバックに記念写真(野尻湖)

おいしい新潟
▼米のお弁当で!!



▲赤い羽根共同募金街頭募金(しなの鉄道田中駅前)

▲赤い羽根共同募金街頭募金(火のアートフェスティバル会場)



赤い羽根共同募金

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。10月1日には、しなの鉄道田中駅前で日赤奉仕団の皆さんが、10月9日、10日は火のアートフェスティバル会場で、民友会と日赤奉仕団の皆さんが募金活動を行いました。大勢の皆さんから、温かい言葉とご寄付をいただきました。

先進地視察

社協理事会は10月28日(木)、地域福祉推進の先進地である三重県伊賀市社会福祉協議会に視察研修に行きました。全国でもめずらしい「住民自治協議会」による小地域活動の推進がされている実情や、「住みなれた地域で安心してその人らしく暮らし続けるために」住民の福祉課題を探し出すしくみづくり(地域ケアシステム)について聞き、有意義な研修となりました。



▲救急法を学びました

準備体操の後には脈を
▼はかって健康チェック



にこにこ赤十字健康教室

日本赤十字社長野県支部東御市地区は11月4日「にこにこ赤十字健康教室」を市高齢者福祉センターで開き、市民約30人が参加しました。10年振りの開催で、高齢者を対象に健康に関するプログラムを取り入れた教室。救急法や頭の体操、健康生活支援講習などを行い、参加者からは「楽しかった」との感想が聞けました。

ボランティアかわら版



北御牧小学校出前講座（4～6年生）

7月13日 6年生

高齢者疑似体験

- ・本当のお年寄りにはもっと辛いのだろうな、と思いました。
- ・一番大変だったのが、相手が何を話しているのかよく聞こえないことです。
- ・お年寄りと交流するときには、相手の気持ちを考えながらお手伝いをしたいです。

9月3日 5年生

アイマスク（対話型鑑賞）体験

- ・アイマスクを着けたとき、周りの様子や場所の説明を聞いて、「行くよ」など声をかけてもらって安心できました。
- ・アイマスクを着けた相手に絵の説明をするとき、細かいところを説明するより、大きなところから説明するよう気をつけました。
- ・アイマスクを着けた相手に、きちんとはっきり伝えるようにしました。伝えることはとても難しいです。

▶アイマスク（対話型鑑賞）体験



10月5日
4年生
手話体験



北御牧中学校出前講座

10月28日 1年生 高齢者疑似体験

総合学習の時間で、「高齢者センターみまき」の利用者さんと交流しています。高齢者の心や体について実体験をし、高齢者の立場と介護する側の心得などを学びました。



音訳ボランティアスキルアップ研修

6月～11月に全4回講座を、音訳サービスを行っているボランティアさんの技術向上のために市総合福祉センターで開催しました。

※豆知識「音訳って？」

目の不自由な方々に、文字情報を音声で伝えます。東御市では、ボランティアさんが市報などを音訳しています。



▲より聞きやすい音訳をめざして…
(11月9日)

第35回 長野県ボランティア地域活動フォーラム in SAKU開催

10月30日・31日に、軽井沢大賀ホールなどで開催され、1日目は分科会、2日目は桑名正博氏のトークセッションが行われました。





芸能人材グループ 「和笑(わっしょい)」のお知らせ



芸能人材グループ「和笑(わっしょい)」は、地域で開催する
お楽しみ会や各種イベントなどにお伺いして、ボランティアで得意な芸を披露させて
いただいています。お気軽に声を掛けてください。

なお、予約については、直接、電話で連絡をお願いします。

ジャンル	芸名(グループ名及び代表者名)	電話番号
歌	アンダンテの会(山丸洋子さん)	62-0846
	バラエティの会(西村悦子さん)	61-6144
	あ字の子会(小林妙子さん)	63-6171
	こまどり会(福島英雄さん)	62-1828
	「四季の森」里山を守る会(森昌子さん)	62-3850
	柄澤昭平さん	67-2677
	とうみサンサンイベントーズ(飯野正勝さん)	090-7630-2928
演奏	草笛吹好会(中村通明さん)	62-1177
	ハーモニカクラブ(川上貞子さん)	62-2344
	春の虹<琴の演奏>(一之瀬好子さん)	62-0152
	ピアノ演奏(田代緑さん)	080-4187-7002
	もみじの会<三味線>(室賀光代さん)	62-3166
マジック	松旭斎天水(ショウキョクサイテンスイ)さん ※1	090-2143-9716
手話ダンス	サンフラワーズ(荒井悦子さん)	63-5639
	レインボー(仁科幹子さん)	62-1875
	ビリーブ(高橋純子さん)	62-0143
世界の踊りとレクダンス	乙女平フォークダンス愛好会(高藤幸子さん)	63-6345
お手玉	お手玉花咲会(小林経子さん)	63-5601
	NPO法人信州未来広場(奥村直さん)	62-0173
紙芝居	バラエティの会(西村悦子さん)	61-6144
	ごみ減量アドバイザー環境部会(森 勝さん)	62-3850
	和こども文庫(小松美どりさん) ※2	63-5012
読み聞かせ	声を出して本を読む会ばたる(別府明子さん)	64-4226
朗読	お話の旅(蓬田芳江さん)	62-3614
フラダンス	フラ・クワイ(唐沢和美さん)	62-1555
	アロハ・フラ・レファ(福島睦子さん)	63-7750
	レイ・ナニ(片桐崇江さん)	62-3610
	フラ・プルメリア東御(中島一子さん)	64-3801
	アロハ・フラ・ブア・ピカケ(関史子<ヒサコ>さん)	090-3308-5992



※1 主に、東御市内のお弟子さんが対応します。早めに予約してください。

※2 不在の時は、留守番電話に申込みをしてください。後で小松さんから連絡があります。

★芸能人材グループのメンバー大募集!!★

楽しい「芸や特技」をお持ちの方で、ボランティアをしていただける方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

●事務局 東御市社会福祉協議会 ボランティアセンター 電話62-4455 FAX64-5695

ボランティア笑顔のルール

★東御市のボランティア連絡協議会加入
団体にインタビューをします。

「すずらん会」
渡辺 昌子さん
連絡先 電話67-2015



Q 活動内容を紹介してください

21年前に設立、当初は北御牧村のデイサービスのお手伝いからはじまりました。現在は定例会としてケアポートみまきで毎月1回、オムツたたみや利用者さんとの交流、また施設の季節行事のお手伝いをしています。

Q ボランティア活動をして楽しい、良かったと思う時はどんな時ですか？

仲間同士の交流が出来る時。利用者さんと心が通じ合う瞬間。利用者さんの笑顔を見られることが嬉しいです。

Q ボランティア活動をする際に大切にしていることは？

「やってあげている」ではなく「やらせていただいている」という気持ちを持つことです。会の名前「すずらん」のように、ひたむきに謙虚な気持ちで取り組んでいます。

Q メッセージをお願いします

長く続けて仲間を大切にしたいです。活動人数が減少しているので、新たに一緒にやってくださる方を募集しています。



☆☆☆次回は「りんどう会」の田辺さんです。☆☆☆

善意を
ありがとう



(9月・10月の受付分です)



美容室フォルテ様から
チャリティカット売上
金をいただきました。今
回は14回目になります。



▲道の駅南雷電くるみの里様から車イス2台と元高見山関サイン会のチャリティ募金をいただきました



▲湯の丸観光桝様から創立50周年を記念して車イス2台をいただきました

「祢津地区活性化研究委員会様から
「祢津小学校の児童の皆さんに
も字札と絵札の作りかたを
もらい、子どもたちに地
方言語を語り継いでもら
うのを目的に作成しまし
た。地域のいきいきサロ
ンで活用させていただきます」



匿名様介護用品
祢津地区活性化研究委員会様

.....祢津方言カルタ20組

匿名様19,117円
道の駅南雷電くるみの里様車イス2台

" 元高見山関サイン会チャリティー募金
.....24,510円

丸山チアエ様折り紙

匿名様靴下カバー 40足

花咲会様

ふれあいフェスティバルお手玉売上金 ...3,000円

湯の丸観光開発様車イス2台

美容室フォルテ様

第14回チャリティカット売上金73,000円

ウエス(清拭布)をありがとうございます

(9月・10月の受付分です)

小林久子様

匿名様

匿名様

花づなの会様



= 金婚祝賀式 =

9月26日、市中央公民館で東御市、市老人クラブ連合会と市社会福祉協議会の共催で、金婚祝賀式が開催されました。今年は65組のご夫婦がめでたく金婚式を迎えられ、社会福祉協議会からも記念品を贈り祝福しました。(和の田中さん夫妻)



= 敬老祝賀訪問 =



9月29日・30日に、米寿(88歳)、白寿(99歳)、長寿(100歳)を迎えられる皆さんで希望された方に、花岡利夫市長と増田勝仁社協会長が敬老祝賀訪問をしました。また対象者全員に記念品を贈り、長寿を祝いました。(祢津の別府清信さんが88歳に)

ふれあいフェスティバルに 飛ばしたメッセージは東京へ!

10月23日の「第7回福祉の森ふれあいフェスティバル」で飛ばした風船が、秋空の気流に乗って、その日のうちに東京都杉並区に5~6通届いたことが判明しました。
福祉の輪は東御から東京へ
バンザイ!

社会福祉協議会会費

ご協力ありがとうございました

(H22年9月以降にご協力いただいた法人) (敬称略)

●㈸ハートウェル長野店

●㈸東部通商

編集後記

「おばさん、元気ー!」今日は何してた」……家で療養している母に、ご近所みなさんが、このように声掛けをしてくれ、見守ってくれています。そして私の友人は「おいしい料理」を作ってくれ、私たち親子を助けてくれています。本当に感謝の思いでいっぱいです。改めて、多くの人に支えられて、生きているんだということを実感します。「あったかい心」に、心からありがとうございます。重原 君江